



Process Design Architecture 管理者ガイド

「Process360 Live Process Design Ver. 19 Architecture 操作ガイド」©SunPlanningSystems Co., Ltd. All rights reserved.

サン・プランニング・システムズの書面による事前の許可がある場合を除き、本書の一部または全体を複製したり、電送することはできません。また、記憶装置に保存したり、他言語に翻訳する事も禁止されています。

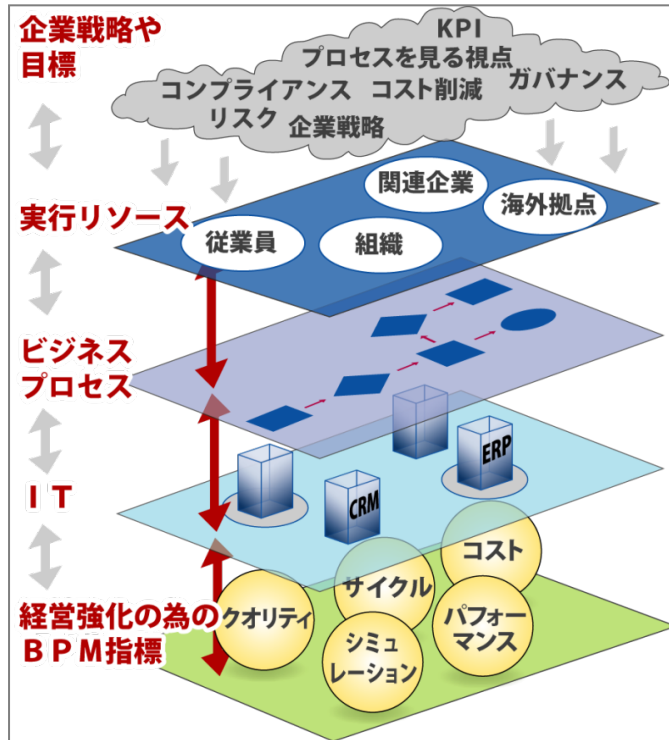
目次

第1章	Process360 Live Process Design Architecture 概要	4
1	Architecture の機能と役割	4
2	企業オブジェクトとは	4
3	企業オブジェクトの種類	5
第2章	オブジェクト設定のカスタマイズ	6
1	設定メニュー	6
2	リソース設定のカスタマイズ	6
2.1	リソースの種類	7
2.2	ユーザーからリソースへのリンク	9
3	リスク設定のカスタマイズ	10
3.1	リスク/リスクインスタンスの種類	10
3.2	リスクカテゴリ	14
3.3	リスクパラメータ	18
3.4	リスクマトリックス	20
4	コントロール設定のカスタマイズ	24
4.1	コントロール/コントロールインスタンスの種類	24
4.2	コントロール評価	27
5	業績評価指標設定のカスタマイズ	29
5.1	業績評価指標の種類	29
6	ジャーニーのカスタマイズ	33
6.1	ジャーニーの種類	33
7	機能のカスタマイズ	36
7.1	機能の種類	36
8	機会のカスタマイズ	38
8.1	機会の種類	38

第1章 Process360 Live Process Design Architecture 概要

1 Architecture の機能と役割

Architecture では、企業のプロセスとアクティビティ、戦略、要求、リスク、リソース、作業生産物などを表す企業オブジェクトをリポジトリに作成し、データ同士の関連付けを行うことで企業全体のモデリングを行うことができます。



2 企業オブジェクトとは

企業オブジェクトとは、企業のモデリング要素です。

企業オブジェクトには戦略、目標、RACI、リスクとコントロールなどの情報を記述することができ、全員が企業に対する適切な理解を持てるようにします。また企業オブジェクトを業務フローの図形に適用することで、企業のビジネスを視覚的に理解することができます。



3 企業オブジェクトの種類

企業をモデリングするためのオブジェクトを作成します。

オブジェクトに応じて、Web のみでしか作成することができないものがありますので、下記表をご確認ください。


オブジェクトの種類	
戦略	特定の目的を達成するための長期的なアクション計画を記述します。
機能	機能の種類を編集することができます。
製品	販売または加工された物理的および非物理的な製品を登録します。
ビジネスサービス	外部および内部の関係者が利用できるサービスや、サービスレベルを登録します。
プロセス	結果を生み出す一連の操作及びイベント。 他のプロセスやアクティビティで構成されることがあり、ランドスケープ内で整理されます。
ジャーニー	カスタマージャーニーにおける外部及び内部の利害関係者のタッチポイントとその瞬間を表現できます。 ジャーニー・マップは Web Diagram で記述、格納します。
要求	実現を期待されている内容で、主要な企業オブジェクトへの要求となります。 ビジネス、財務、技術、およびその他の種類の要求が含まれる可能性があります。
コントロール	企業に対するコントロールです。 ビジネス構造を定義したり、業務上のふるまいをコントロールしたり、業務上の振るまいに影響を与えたりすることを意図しています。コンプライアンスを制御したり、コンプライアンスの監査を制御するために必要なアクションです。たとえば、マネージャーの承認を必要とする公式なレビューなどです。
リスクカタログ	企業の機能的な成功に対するリスクを識別するために一貫した設定を提供します。
機会カタログ	リスクを取るものの潜在的なプラスの効果を登録します。
作業生産物	プロセス、またはアクティビティの入力または出力となる物理的な商品、情報、またはデータ。
クラス	システムの実装に使用されるプログラミングクラスです。
用語集	企業内で認識共有すべき用語を登録します。
外部要因	企業外の人員を登録します。
リソース	企業の仕事を実行するために使用されます。
インターフェイス	リソースが提供するインターフェイスです。コンピュータシステムなどの物理的なリソースである場合があります。
ダッシュボード	企業の重要なデータが一目で理解できるように整理できる場所です。
レポート	iGrafix でのレポートの表示、作成、変更に関する概要です。
図形ライブラリ	WebDiagram でフローを作成する場合に使用します。

第2章 オブジェクト設定のカスタマイズ

リソース、リスク、コントロール、業績評価指標、ジャーニー、機能、機会などのエンタープライズオブジェクトにある設定の項目は、カスタマイズすることができます。

(管理者権限が必要になります)

1 設定メニュー

画面左上の  からリポジトリメニューを開きリポジトリ設定を開きます。

リソース、リスク、コントロール、業績評価指標、ジャーニー、機能、機会のそれぞれのメニューから設定を変更することができます。



メニュー	説明
リソース	リソースの種類の編集およびユーザーからリソースへのリンクを登録することができます。
リスク	リスクの種類、リスクインスタンスの種類、リスクカテゴリー、リスクパラメータ、リスクマトリックスを編集することができます。
コントロール	コントロールの種類、コントロールインスタンスの種類、コントロール評価を編集することができます。
業績評価指標	業績評価指標の種類を編集することができます。
ジャーニー	ジャーニーの種類を編集することができます。
機能	機能の種類を編集することができます。
機会	機会の種類を編集することができます。

リソース設定のカスタマイズ

1.1 リソースの種類

カスタム プロパティ **リソースの種類** ユーザーからリソースへのリンク

方針
電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ
言語
詳細

SPS リソースの種類

+ 機器	サブ種類の追加
+ インフラストラクチャ	サブ種類の追加
+ IT アーキテクチャ	サブ種類の追加
+ 人件費	サブ種類の追加
+ 位置	サブ種類の追加
+ 組織	サブ種類の追加

1) 種類の追加

- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。

カスタム プロパティ **リソースの種類** ユーザーからリソースへのリンク

方針
電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ
言語
詳細

SPS リソースの種類

+ 機器	サブ種類の追加
+ インフラストラクチャ	サブ種類の追加
+ IT アーキテクチャ	サブ種類の追加
+ 人件費	サブ種類の追加
+ 位置	サブ種類の追加
+ 組織	サブ種類の追加

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前

機器 1

変更の保存 キャンセル

選択した「リソースの種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

SPS リソースの種類	
<div> <div>—</div> <div>✕ 機器</div> </div>	サブ種類の追加
<div> <div>✕ 機器 1</div> </div>	サブ種類の追加 <div>✎</div> <div>🗑</div>

2) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。

SPS リソースの種類	
<div> <div>—</div> <div>✕ 機器</div> </div>	サブ種類の追加
<div> <div>✕ 機器 1</div> </div>	サブ種類の追加 <div>✎</div> <div>🗑</div>

- ② 「名前」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

<div>名前</div> <div>機器 1 - 1 </div> <div> <div>変更の保存</div> <div>キャンセル</div> </div>
--

3) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

削除してよいメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。

削除
この種類を削除しますか? この種類の項目は、次に高いレベルの種類に変更されます。この操作を元に戻すことはできません。
<div> <div>削除</div> <div>キャンセル</div> </div>

1.2 ユーザーからリソースへのリンク

リソースの種類 ユーザーからリソースへのリンク

SPS ユーザーをリソースにリンク

表示 すべて リンク済み リンク解除済み ジャンプ先: (| 0 | A | D | H | K | M | N | O | R | S | W | シ |

🔍

リソースのリンク

1) リソースのリンク

- ① 「リソースのリンク」をクリックします。

リソースの種類 ユーザーからリソースへのリンク

SPS ユーザーをリソースにリンク

表示 すべて リンク済み リンク解除済み ジャンプ先: (| 0 | A | D | H | K | M | N | O | R | S | W | シ |

🔍

リソースのリンク

- ② 該当ユーザーのテキストに、リソースオブジェクトで登録されているリソースから選択します。

ueda	ローカル	一致が見つかりません	新しいリソースを作成する
検索			
営業1課担当者	ローカル	一致が見つかりません	新しいリソースを作成する
営業1課長			
営業部長			

- ③ 選択したリソースで一覧が更新されます。

ueda	ローカル	🔗 営業部長 に一致	編集 一致の破棄
------	------	------------	------------

- ④ 「ユーザーをリソースにリンク」をクリックすると、ユーザーがリソースに紐づきます。

SPS ユーザーをリソースにリンク

すべて表示 (84) | 一致の表示 (0) | 作成するリソースの表示 (0) | 不一致の表示 (84)

作成される新しいリソースの場所を選択する

🔍

ツリーの表示 ☐

キャンセル 不一致のためにリソースを追加

ユーザーをリソースにリンク

- ⑤ 「リンク済」をクリックすると、紐づいているユーザーが確認できます。

リソースの種類 ユーザーからリソースへのリンク

SPS ユーザーをリソースにリンク

表示 すべて **リンク済み** リンク解除済み ジャンプ先: (| 0 | A | D | H | K | M | N | O | R | S | W | シ |

🔍

リソースのリンク

名前	ディレクトリ	関連するリソース
ueda	ローカル	👤 営業部長

リソースのリンク

2 リスク設定のカスタマイズ

2.1 リスク/リスクインスタンスの種類

カスタム プロパティ **リスクの種類** リスク インスタンスの種類 リスク カテゴリ リスク パラメータ リスク マトリックス

ダッシュボード
モデル
レポート
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ
言語
詳細

SPS リスクの種類

🔥 Operational 0	サブ種類の追加
🔥 Problem 0	サブ種類の追加
🔥 Strategic 0	サブ種類の追加
🔥 Tactical 0	サブ種類の追加

種類の追加

2) 種類の追加

- ① 「種類の追加」をクリックします。



- ② 「名前」、「リスク値」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
コンプライアンス

リスク値
0

変更の保存 キャンセル

「リスクの種類」が追加されます。



1) サブ種類の追加

- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。



- ② 「名前」、「リスク値」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
外部

リスク値
0


変更の保存 キャンセル

選択した「リスクの種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

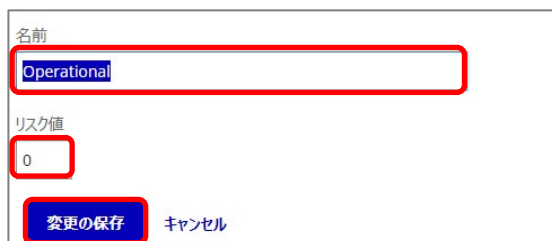


2) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。



- ② 「名前」、「リスク値」を変更し、「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。



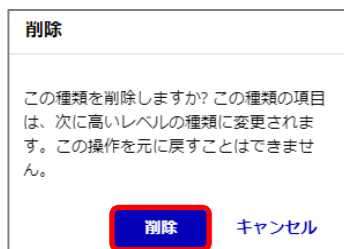
3) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。



- ② 削除してよいかメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。



2.2 リスクカテゴリー

ダッシュボード
モデル
レポート
リスク
リポタリ
管理
ヘルプ
ごみ箱

カスタム プロパティ
方針
電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ

リスクの種類
リスク インスタンスの種類
リスクカテゴリー
リスク パラメータ
リスク マトリックス

SPS リスクカテゴリー

A - Z | カスタム順序 ↑ ↓ 並べ替え

ラベル	ID	リスク値	
Financial	FINANCIAL	0	✎ 🗑
Operational	OPERATIONAL	0	✎ 🗑
Regulatory	REGULATORY	0	✎ 🗑
Reputational	REPUTATIONAL	0	✎ 🗑

オプションの追加

リスク オブジェクトでカテゴリ警告を表示する ☒

1) オプションの追加

- ① 「オプションの追加」をクリックします。

ダッシュボード
モデル
レポート
リスク
リポタリ
管理
ヘルプ
ごみ箱

カスタム プロパティ
方針
電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ

リスクの種類
リスク インスタンスの種類
リスクカテゴリー
リスク パラメータ
リスク マトリックス

SPS リスクカテゴリー

A - Z | カスタム順序 ↑ ↓ 並べ替え

ラベル	ID	リスク値	
Financial	FINANCIAL	0	✎ 🗑
Operational	OPERATIONAL	0	✎ 🗑
Regulatory	REGULATORY	0	✎ 🗑
Reputational	REPUTATIONAL	0	✎ 🗑

オプションの追加

リスク オブジェクトでカテゴリ警告を表示する ☒

- ② 「ラベル」、「ID」、「リスク値」を入力し「オプションの追加」をクリックします。

オプションの追加

ラベル
システム

ID
MEMBER4
オプションを追加した後、ID を変更できません。

リスク値
0

キャンセル オプションの追加

ラベル：リスクカテゴリーの名称

ID：レポートのフィルタ検索時に使用する文字列

「リスクカテゴリー」に新しいカテゴリーが追加されます。

カスタム プロパティ リスクの種類 リスク インスタンスの種類 **リスクカテゴリー** リスク パラメータ リスク マトリックス

SPS リスクカテゴリー

A - Z | カスタム順序 1 並べ替え

ラベル	ID	リスク値	
Financial	FINANCIAL	0	✎ 🗑
Operational	OPERATIONAL	0	✎ 🗑
Regulatory	REGULATORY	0	✎ 🗑
Reputational	REPUTATIONAL	0	✎ 🗑
システム	MEMBER4	0	✎ 🗑

2) 並べ替え

- ① 「A - Z」をクリックすると自動で「ラベル」を元にアルファベット順に並べ替えます。

A - Z カスタム順序

ラベル	ID	リスク値	
Financial	FINANCIAL	0	✎ 🗑
Operational	OPERATIONAL	0	✎ 🗑
Regulatory	REGULATORY	0	✎ 🗑
Reputational	REPUTATIONAL	0	✎ 🗑
システム	MEMBER4	0	✎ 🗑

- ② 「カスタム順序」をクリックし「並べ替え」をクリックし ≡ をドラッグするとお好きな順番に並び替えることができます。

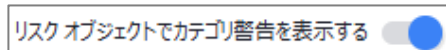
並べ替え後に再度「並べ替え」をクリックすると並べ替えモードが解除されます。

A - Z カスタム順序 並べ替え

ラベル	ID	リスク値
Financial	FINANCIAL	0
Operational	OPERATIONAL	0
Regulatory	REGULATORY	0
Reputational	REPUTATIONAL	0
システム	MEMBER4	0

3) カテゴリ警告を表示する

「リスク オブジェクトでカテゴリ警告を表示する」を「ON」にするとリスクとコントロールそれぞれの「リスクカテゴリー」が一致していない場合、リスク オブジェクト上でカテゴリ警告が表示されます。



4) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。

A - Z | カスタム順序

ラベル	ID	リスク値	
Financial	FINANCIAL	0	
Operational	OPERATIONAL	0	
Regulatory	REGULATORY	0	
Reputational	REPUTATIONAL	0	
システム	MEMBER4	0	

- ② 「ラベル」、「リスク値」を編集し「保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

※「ID」に関しては「オプションの追加」時以外に編集することはできません。

オプション ラベルの編集

ラベル
財務











ID
FINANCIAL

0

キャンセル 保存

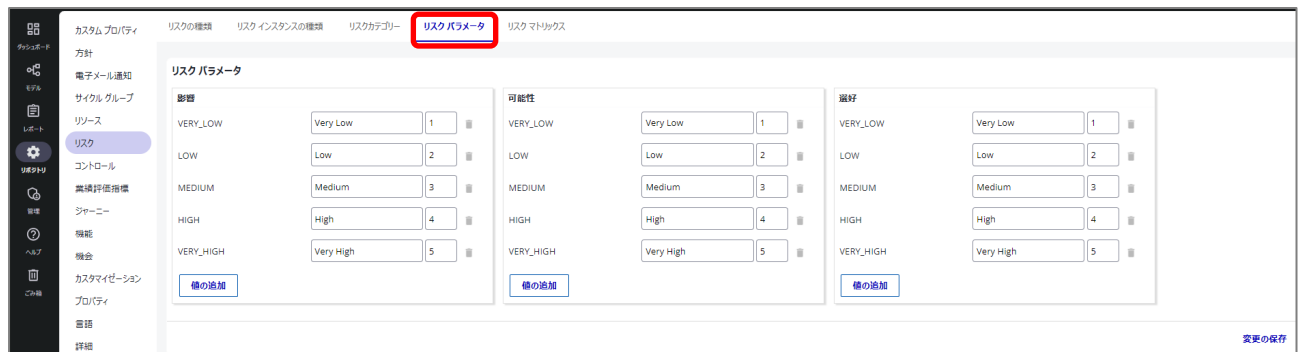
5) 削除

「ゴミ箱」アイコンをクリックすると「リスクカテゴリー」が削除されます。

A - Z カスタム順序			
ラベル	ID	リスク値	
Financial	FINANCIAL	0	 
Operational	OPERATIONAL	0	 
Regulatory	REGULATORY	0	 
Reputational	REPUTATIONAL	0	 
システム	MEMBER4	0	 

※確認画面が出てきませんので削除する際はご注意ください。

2.3 リスクパラメータ



6) 値の追加

- ① 「値の追加」をクリックします。

- ② 「ラベル」、「ID」、「リスク値」を編集し「オプションの追加」をクリックすると新しい「リスクパラメータ」が追加されます。

追加後、画面右下の「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

7) 編集

テキストボックスを直接編集することができます。

リスクパラメータ

影響		
VERY_LOW	Very Low	1
LOW	Low	2
MEDIUM	Medium	3
HIGH	High	4
VERY_HIGH	Very High	5

編集後、画面右下の「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

8) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

リスクパラメータ

影響		
VERY_LOW	Very Low	1
LOW	Low	2
MEDIUM	Medium	3
HIGH	High	4
VERY_HIGH	Very High	5

- ② 削除してよいか確認メッセージが出ますので「削除の確認」をクリックします。

この影響値を削除しますか?

Very Low 1

[キャンセル](#)
[削除の確認](#)

削除しようとしている値が設定されているリスクを、どの値に再設定するか選ぶことができます。

影響値を削除

どの影響値で次を置き換えますか?

Very Low 1

[キャンセル](#)
[置換](#)

「リスク セル名」、「リスク セルの値」を編集し「保存」をクリックすると変更内容がマトリックスに保存されます。

リスクセル名


Medium

リスクセルの値


5

キャンセル

保存

リスク範囲の四角にあるをクリックすると三角の向きにセルの名称、値、色をコピーすることができます。

▼例

可能性[低い] × 影響[非常に高い] にあるをクリックします。

リスクの種類

リスク インスタンスの種類

リスクカテゴリー

リスク パラメータ

リスクマトリックス

リスクマトリックス

可能性

Very Low

Low

Medium

High

Very High

Very High

Medium (5)

Medium (10)

High (15)

High (20)

High (25)

High

Medium (4)

Medium (8)

Medium (12)

High (16)

High (20)

影響

Medium

Low (3)

Medium (6)

Medium (9)

Medium (12)

High (15)

Low

Low (2)

Medium (4)

Medium (6)

Medium (8)

Medium (10)

Very Low

Low (1)

Low (2)

Low (3)

Medium (4)

Medium (5)

横にある可能性[中] × 影響 [非常に高い] のセルの内容がコピーされます。



10) リスク範囲の変更

- ① 「範囲の追加」もしくは をクリックしメニューの「XX に追加」をクリックします。

リスク範囲

範囲の追加

≥ 15

15

$3 - 15$

3

< 3

範囲の追加

上に追加

下とマージ

それぞれ指定した箇所に「リスク範囲」を追加することができます。
「変更の保存」をクリックすると変更内容を保存することができます。


リスク範囲

範囲の追加

≥ 25
25
15 — 25
15
3 — 15
3
(-7) — 3
-7
< (-7)

範囲の追加

変更の保存

「リスク範囲」を狭くしたい場合は  をクリックし「XXとマージ」をクリックすると選択した方向に「リスク範囲」が吸収されます。
「範囲の分割」をクリックすると選択した「リスク範囲」がコピーされます。
「変更の保存」をクリックすると変更内容を保存することができます。

リスク範囲

範囲の追加

≥ 15
15
3 — 15
3
< 3

範囲の追加

上とマージ
範囲の分割
下とマージ

変更の保存

左側のセルをクリックするとリスク範囲の数値を変更することができます。
「変更の保存」をクリックすると変更内容を保存することができます。

リスク範囲

範囲の追加

≥ 15
15
3 — 15
3
< 3

範囲の追加

変更の保存

「リスク範囲」の丸をクリックするとパレットが表示されますのでパレット上で好きな色を選択し「保存」をクリックし「変更の保存」をクリックすると「リスク範囲」の色を変更できます。

リスク範囲

範囲の

>= 15

15

3 - 15

3

< 3

範囲の

色

#fea7a6

キャンセル 保存 変更の保存

トナーライセンス このインストール

00 に有効期限が切

3 コントロール設定のカスタマイズ

3.1 コントロール/コントロールインスタンスの種類

カスタム プロパティ

方針

電子メール通知

サイクル グループ

リソース

リスク

コントロール

業績評価指標

ジャーニー

機能

機会

コントロールの種類

コントロール インスタンスの種類

コントロール 評価

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加	
Control	サブ種類の追加	
Gap	サブ種類の追加	

種類の追加

11) 種類の追加

- ① 「種類の追加」をクリックします。

カスタム プロパティ **コントロールの種類** コントロール インスタンスの種類 コントロール評価

方針
電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加
Control	サブ種類の追加
Gap	サブ種類の追加

種類の追加

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前

ITコントロール

変更の保存 キャンセル

「コントロールの種類」が追加されます。

電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加
Control	サブ種類の追加
Gap	サブ種類の追加
ITコントロール	サブ種類の追加

種類の追加

12) サブ種類の追加

- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。

電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加
Control	サブ種類の追加
Gap	サブ種類の追加

種類の追加

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前

ITコントロール

変更の保存 キャンセル

選択した「コントロールの種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加
Control	サブ種類の追加
ITコントロール	サブ種類の追加

13) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。

電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加
Control	サブ種類の追加
Gap	サブ種類の追加

種類の追加

「名前」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

名前

Business Rule

変更の保存 キャンセル

14) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

電子メール通知
サイクル グループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会

SPS コントロールの種類

Business Rule	サブ種類の追加
Control	サブ種類の追加
Gap	サブ種類の追加

種類の追加

削除してよいメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。

削除

この種類を削除しますか? この種類の項目は、次に高いレベルの種類に変更されます。この操作を元に戻すことはできません。

削除 キャンセル

3.2 コントロール評価

1) コントロール評価の追加

「ラベル」、「色」、「値」を入力し「コントロール評価の追加」をクリックするとコントロールの評価を追加することができます。

タッシュボード
モデル
レポート
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ
言語
詳細

カスタム プロパティ
方針
電子メール通知
サイクルグループ
リソース
リスク
コントロール
業績評価指標
ジャーニー
機能
機会
カスタマイゼーション
プロパティ
言語
詳細

コントロールの種類 コントロール インスタンスの種類 **コントロール評価**

コントロール評価

ラベル	色	値	
<input type="text"/>	<input type="color"/>	<input type="text"/>	コントロール評価の追加
Ineffective Control		0	編集 削除
Largely Ineffective Control		1	編集 削除
Partially Ineffective Control		5	編集 削除
Largely Effective Control		8	編集 削除
Effective Control		10	編集 削除

2) コントロール評価の編集

- ① 「編集」をクリックします。

Ineffective Control 0 **編集** 削除

「ラベル」、「色」、「値」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

コントロール評価の編集

ラベル

色

値

キャンセル **変更の保存**

3) 削除

① 「削除」をクリックします。

②

Ineffective Control	<div></div>	0	編集 削除
---------------------	-------------	---	-------

削除してよいメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。

削除

このコントロール評価を削除しますか? この評価の種類を持つコントロールには、評価はありません。この操作を元に戻すことはできません。

削除 キャンセル

4) コントロール ウェイトパーセンテージ

「キーありのコントロールウェイト」もしくは「キーなしのコントロールウェイト」を編集し、「ウェイトの更新」をクリックすると編集内容が保存されます。

コントロール ウェイト パーセンテージ		
	キーありのコントロール ウェイト	キーなしのコントロール ウェイト
キーありのコントロールのみ	<input type="text" value="100"/>	<input type="text" value="-"/>
キーありのコントロールとキーなしのコントロールの両方	<input type="text" value="75"/>	<input type="text" value="25"/>
キーなしのコントロールのみ	<input type="text" value="-"/>	<input type="text" value="75"/>

ウェイトの更新

▼デフォルト設定時のコントロールレベル計算例

「キーありのコントロールのみ」の場合

キーありコントロールの評価の 平均値 × 100% の値が紐付くリスクのリスクレベルから差し引かれます。

「キーありのコントロールとキーなしのコントロールの両方」の場合

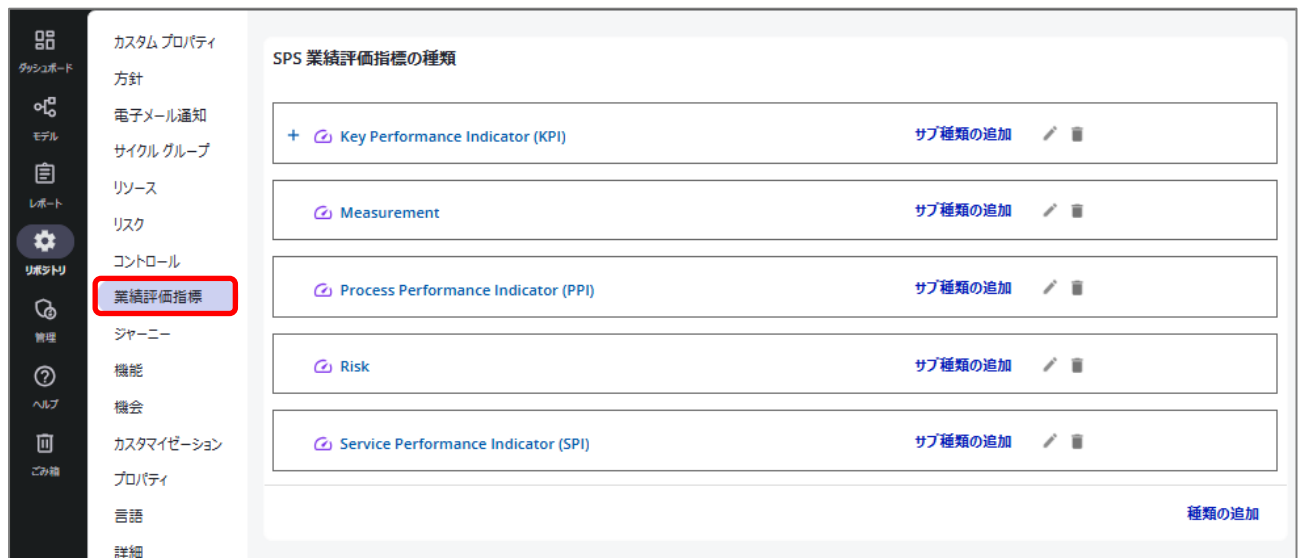
キーありコントロールの評価の 平均値 × 75% + キーなしコントロールの評価の 平均値 × 25% の値が紐付くリスクのリスクレベルから差し引かれます。

「キーなしのコントロールのみ」の場合

キーなしコントロールの評価の 平均値 × 75%の値が紐付くリスクのリスクレベルから差し引かれます。

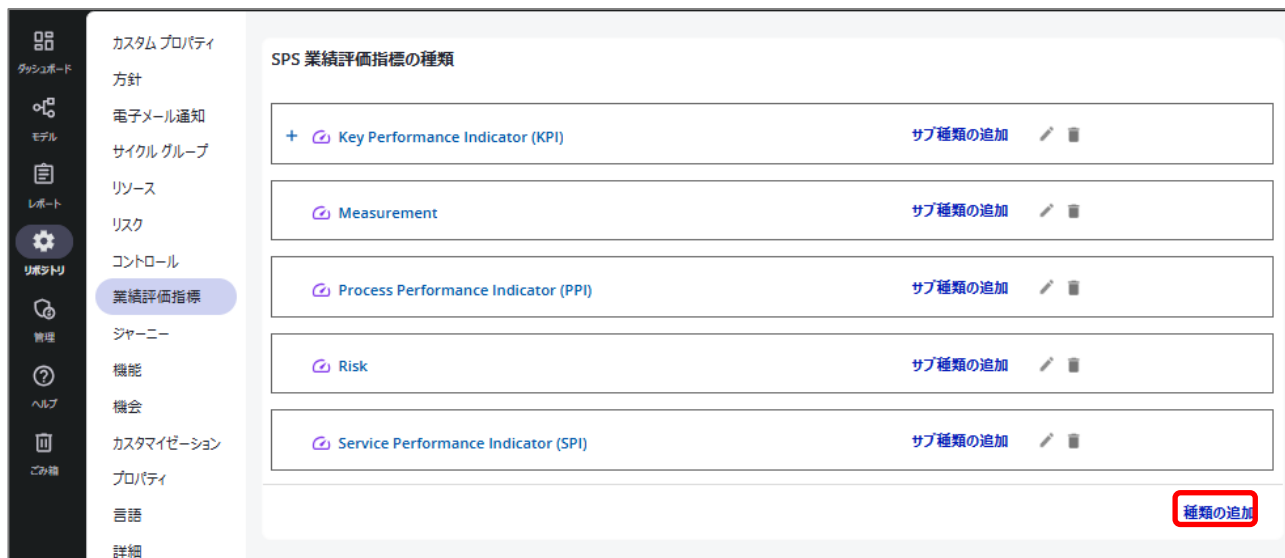
4 業績評価指標設定のカスタマイズ

4.1 業績評価指標の種類



1) 種類の追加

- ① 「種類の追加」をクリックします。



- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
<input type="text" value="システムパフォーマンスインジケター"/>
<input type="button" value="変更の保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

- ③ 「業績評価指標の種類」が追加されます。

SPS 業績評価指標の種類		
+  Key Performance Indicator (KPI)	サブ種類の追加	 
 Measurement	サブ種類の追加	 
 Process Performance Indicator (PPI)	サブ種類の追加	 
 Risk	サブ種類の追加	 
 Service Performance Indicator (SPI)	サブ種類の追加	 
 システムパフォーマンスインジケター	サブ種類の追加	 
		種類の追加

2) サブ種類の追加

- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。

SPS 業績評価指標の種類		
+  Key Performance Indicator (KPI)	サブ種類の追加	 
 Measurement	サブ種類の追加	 
 Process Performance Indicator (PPI)	サブ種類の追加	 
 Risk	サブ種類の追加	 
 Service Performance Indicator (SPI)	サブ種類の追加	 
 システムパフォーマンスインジケター	サブ種類の追加	 
		種類の追加

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
データベースパフォーマンスインジケター
<div>変更の保存</div> <div>キャンセル</div>

選択した「業績評価指標の種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

SPS 業績評価指標の種類	
+ Key Performance Indicator (KPI)	サブ種類の追加
Measurement	サブ種類の追加
Process Performance Indicator (PPI)	サブ種類の追加
Risk	サブ種類の追加
Service Performance Indicator (SPI)	サブ種類の追加
- システムパフォーマンスインジケータ	サブ種類の追加
データベースパフォーマンスインジケータ	サブ種類の追加
種類の追加	

3) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。

SPS 業績評価指標の種類	
+ Key Performance Indicator (KPI)	サブ種類の追加
Measurement	サブ種類の追加
Process Performance Indicator (PPI)	サブ種類の追加
Risk	サブ種類の追加
Service Performance Indicator (SPI)	サブ種類の追加
+ システムパフォーマンスインジケータ	サブ種類の追加
種類の追加	

「名前」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

名前
<input type="text" value="Key Performance Indicator (KPI)"/>
<input type="button" value="変更の保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

4) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

SPS 業績評価指標の種類		
+  Key Performance Indicator (KPI)	サブ種類の追加	 
 Measurement	サブ種類の追加	 
 Process Performance Indicator (PPI)	サブ種類の追加	 
 Risk	サブ種類の追加	 
 Service Performance Indicator (SPI)	サブ種類の追加	 
+  システムパフォーマンスインジケータ	サブ種類の追加	 
種類の追加		

削除してよいメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。

削除

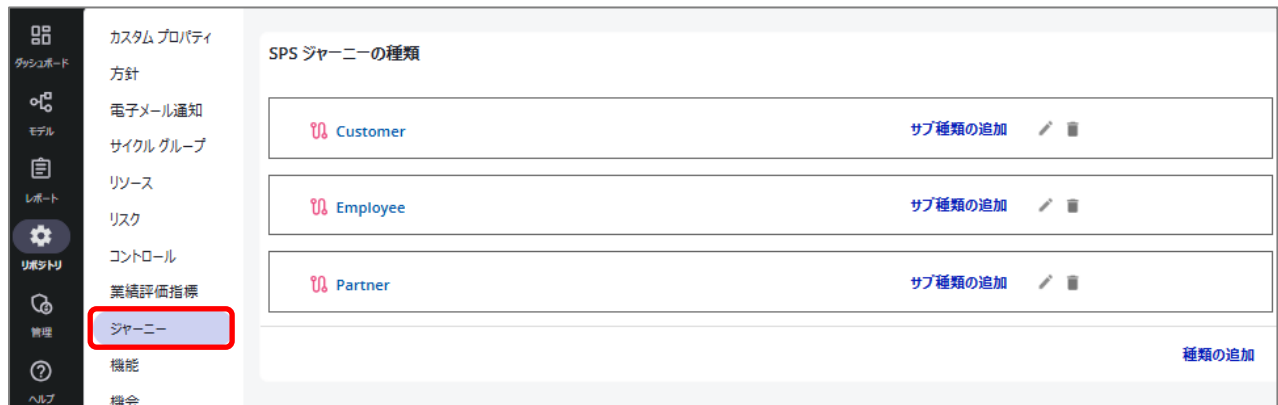
この種類を削除しますか? この種類の項目は、次に高いレベルの種類に変更されます。この操作を元に戻すことはできません。

削除

キャンセル

5 ジャーニーのカスタマイズ

5.1 ジャーニーの種類



1) 種類の追加

- ① 「種類の追加」をクリックします。

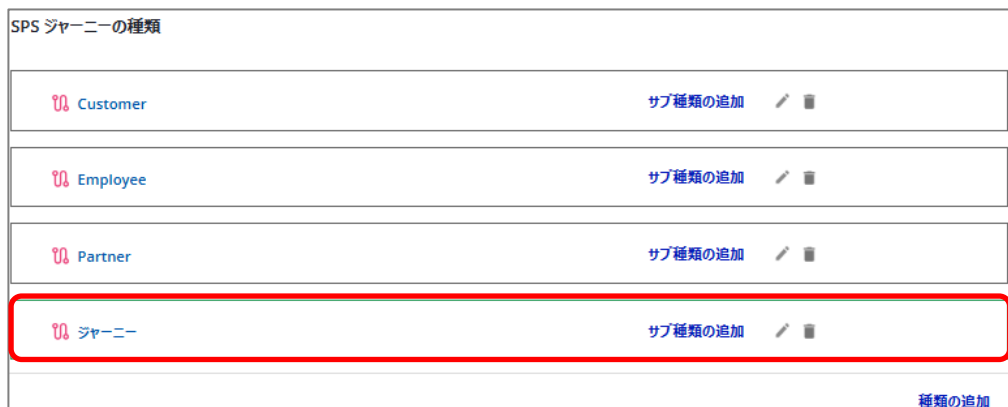


「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前














変更の保存 キャンセル

「ジャーニーの種類」が追加されます。





2) サブ種類の追加














- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。

SPS ジャーニーの種類	
 Customer	サブ種類の追加  
 Employee	サブ種類の追加  
 Partner	サブ種類の追加  
 ジャーニー	サブ種類の追加  
 種類の追加	

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
<input type="text"/>
 変更の保存  キャンセル

選択した「ジャーニーの種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

SPS ジャーニーの種類	
 Customer	サブ種類の追加  
 Employee	サブ種類の追加  
 Partner	サブ種類の追加  
  ジャーニー	サブ種類の追加  
 ジャーニーサブ	サブ種類の追加  
 種類の追加	

3) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。

SPS ジャーニーの種類	
 Customer	サブ種類の追加  
 Employee	サブ種類の追加  
 Partner	サブ種類の追加  
 種類の追加	

- ② 「名前」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

名前










Customer

変更の保存 キャンセル

4) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

SPS ジャーニーの種類

 Customer	サブ種類の追加  
 Employee	サブ種類の追加  
 Partner	サブ種類の追加  

種類の追加

削除してよいメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。

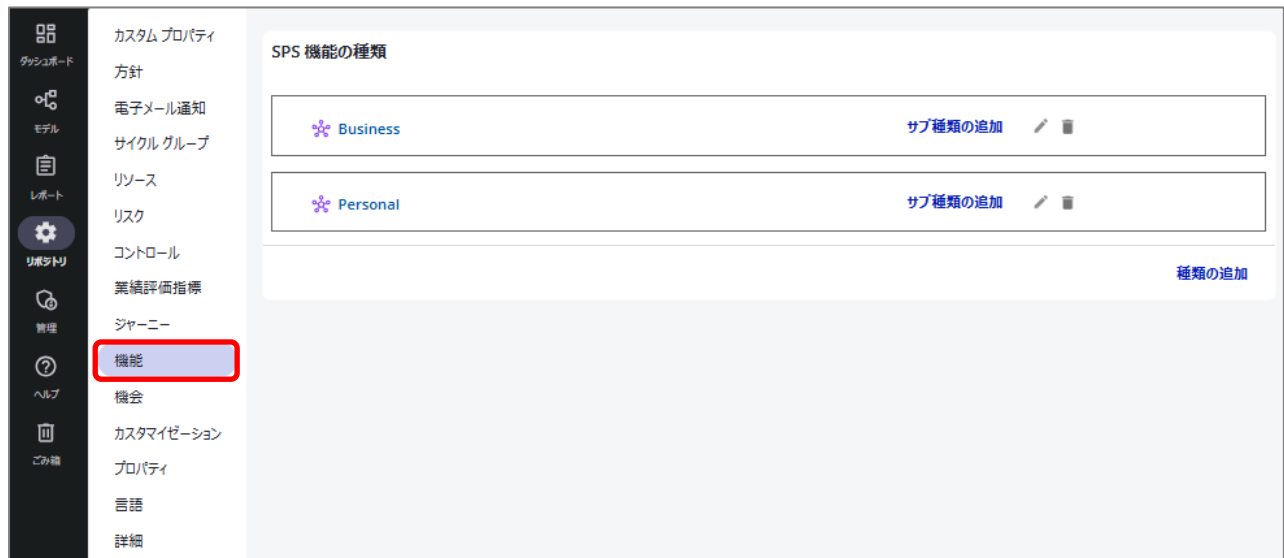
削除

この種類を削除しますか? この種類の項目は、次に高いレベルの種類に変更されます。この操作を元に戻すことはできません。

削除 キャンセル

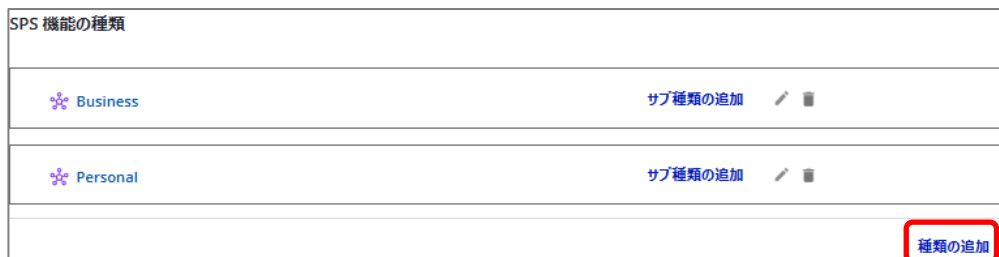
6 機能のカスタマイズ

6.1 機能の種類



1) 種類の追加

- ① 「種類の追加」をクリックします。

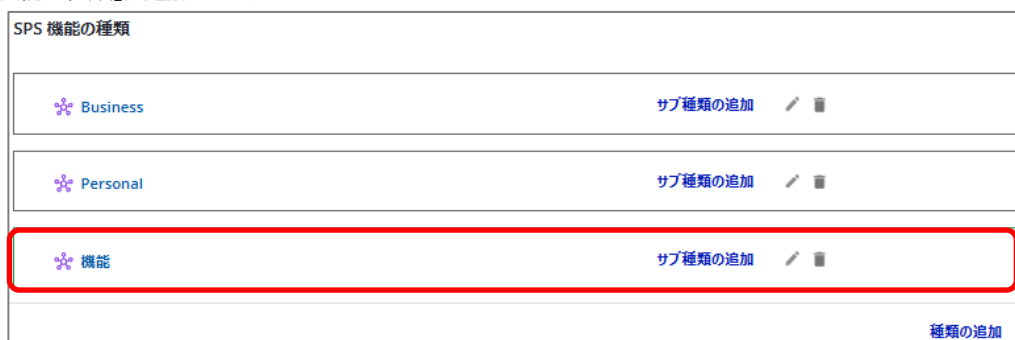


- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前










変更の保存 キャンセル

「機能の種類」が追加されます。



2) サブ種類の追加












- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。

SPS 機能の種類	
 Business	サブ種類の追加  
 Personal	サブ種類の追加  
 機能	サブ種類の追加  
種類の追加	

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。







名前
<input type="text"/>
<input type="button" value="変更の保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

選択した「機能の種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

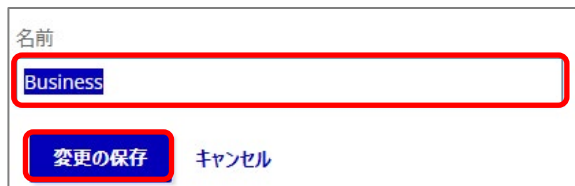
SPS 機能の種類	
 Business	サブ種類の追加  
 Personal	サブ種類の追加  
 機能	サブ種類の追加  
 機能サブ	サブ種類の追加  
種類の追加	

3) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。

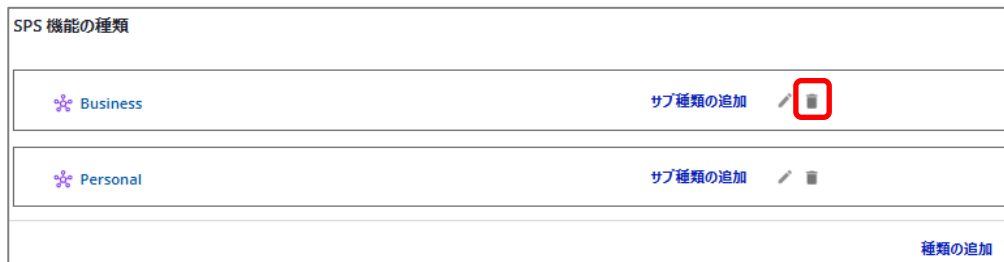
SPS 機能の種類	
 Business	サブ種類の追加  
 Personal	サブ種類の追加  
種類の追加	

「名前」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。



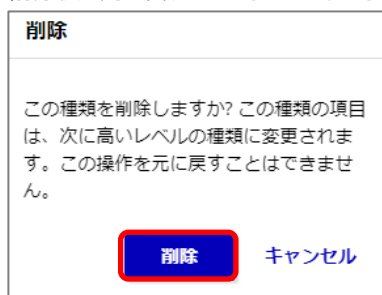
4) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。



削除してよいメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。















7 機会のカスタマイズ

7.1 機会の種類



1) 種類の追加
















- ① 「種類の追加」をクリックします。

SPS 機会の種類	
 Operational	サブ種類の追加  
 Problem	サブ種類の追加  
 Strategic	サブ種類の追加  
 Tactical	サブ種類の追加  
種類の追加	

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
<input type="text"/>
変更の保存 キャンセル

「機会の種類」が追加されます。

SPS 機会の種類	
 Operational	サブ種類の追加  
 Problem	サブ種類の追加  
 Strategic	サブ種類の追加  
 Tactical	サブ種類の追加  
 機会	サブ種類の追加  
種類の追加	

2) サブ種類の追加

- ① 「サブ種類の追加」をクリックします。

SPS 機会の種類	
 Operational	サブ種類の追加  
 Problem	サブ種類の追加  
 Strategic	サブ種類の追加  
 Tactical	サブ種類の追加  
 機会	サブ種類の追加  
種類の追加	

- ② 「名前」を入力し「変更の保存」をクリックします。

名前
<input type="text"/>
<input type="button" value="変更の保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

選択した「機会の種類」のサブ(子)に「サブ種類」が追加されます。

SPS 機会の種類	
Operational	サブ種類の追加
Problem	サブ種類の追加
Strategic	サブ種類の追加
Tactical	サブ種類の追加
機会	サブ種類の追加
機会サブ	サブ種類の追加
種類の追加	

3) 編集

- ① 「鉛筆」アイコンをクリックします。












SPS 機会の種類	
Operational	サブ種類の追加
Problem	サブ種類の追加
Strategic	サブ種類の追加
Tactical	サブ種類の追加
種類の追加	

- ② 「名前」を変更し「変更の保存」をクリックすると変更内容が保存されます。

名前
<input type="text" value="Operational"/>
<input type="button" value="変更の保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/>

4) 削除

- ① 「ゴミ箱」アイコンをクリックします。

SPS 機会の種類		
 Operational	サブ種類の追加	
 Problem	サブ種類の追加	 
 Strategic	サブ種類の追加	 
 Tactical	サブ種類の追加	 
		種類の追加

削除してよいかメッセージが出力されますので「削除」をクリックすると削除されます。

※削除後に元に戻すことはできませんのでご注意ください。

削除

この種類を削除しますか? この種類の項目は、次に高いレベルの種類に変更されます。この操作を元に戻すことはできません。

削除

キャンセル

